(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名　株式会社 京葉銀行　　上場取引所　東
コード番号　8544　URL　http://www.keiyobank.co.jp/
代表者　（役職名）取締役頭取　（氏名）小島　信夫
問合せ先責任者（役職名）取締役経営企画部長　（氏名）熊谷　俊行　TEL 043-222-2121
四半期報告書提出予定日　平成21年11月20日　配当支払開始予定日　平成21年11月25日
特定取引勘定設置の有無　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 連結経営成績　（%表示は対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	37,228	△0.9	7,511	18.2	4,559	27.4
20年9月中間期	37,573	0.4	6,353	△48.4	3,576	△46.2

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	16.30	—
20年9月中間期	12.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率（国内基準）
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	3,375,673	177,490	5.2	630.76	10.98
21年3月期	3,271,350	164,789	5.0	585.40	11.00

（参考）自己資本　21年9月中間期　176,336百万円　21年3月期　163,670百万円

（注1）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末少数株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。
（注2）「連結自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—	4.00			
22年3月期（予想）			—	4.00	8.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	△0.8	16,300	61.5	9,800	73.1	35.05

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更　無

② ①以外の変更　無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	21年9月中間期	290,855,716株	21年3月期	290,855,716株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	11,295,579株	21年3月期	11,272,878株
③ 期中平均株式数（中間期）	21年9月中間期	279,581,071株	20年9月中間期	289,625,844株

（個別業績の概要）

1. 平成22年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	36,835	△0.6	7,530	19.1	4,600	29.3
20年9月中間期	37,080	△0.9	6,318	△50.3	3,558	△50.4

	1株当たり中間純利益
	円 銭
21年9月中間期	16.45
20年9月中間期	12.28

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率（国内基準）
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	3,372,434	175,537	5.2	627.80	10.87
21年3月期	3,268,078	162,833	4.9	582.32	10.89

（参考）自己資本　21年9月中間期　175,537百万円　21年3月期　162,833百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	△0.8	16,300	64.8	9,800	74.3	35.04

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

１．経営成績に関する定性的情報

当中間期の連結経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

経常収益は、昨年の金融政策変更（無担保コールレート誘導目標の引き下げ等）の影響により、資金運用利回りが低下したことや、役務取引等収益が減少したことにより、前年同期比 3 億 44 百万円減少し 372 億 28 百万円となりました。経常費用は、株式の減損処理費用や売却損を計上したものの、与信コストが大幅に減少したことにより、前年同期比 15 億 2 百万円減少し 297 億 17 百万円となりました。

この結果、経常利益は 11 億 58 百万円増加し 75 億 11 百万円、中間純利益は 9 億 83 百万円増加し 45 億 59 百万円となりました。

２．財政状態に関する定性的情報

(1) 預金

千葉県北西部への新規出店や積極的な店舗リニューアル、先進的な ATM・貸金庫サービスがお客様よりご支持をいただいており、年金振込や給与振込による個人預金を中心に残高が増加いたしました。当中間期末残高は、前期末比 1,235 億円増加し 3 兆 1,372 億円となりました。

(2) 貸出金

新規法人開拓に努め、県内中小企業向け貸出を積極的に推進すると同時に、住宅ローン推進に積極的に取り組んだ結果、当中間期末残高は前期末比 477 億円増加し 2 兆 2,607 億円となりました。

(3) 純資産

その他有価証券評価差額金が、前期末比 92 億円増加し 84 億円となりました。これにより、純資産合計は、前期末比 127 億円増加し 1,774 億円となりました。

３．業績予想に関する定性的情報

当中間期の業績は、平成 21 年 5 月 8 日に公表いたしました業績予想と大きな乖離はありません。また、今後につきましても預貸業務を中心に堅調な業績の推移を見込んでおります。したがって、平成 22 年 3 月期通期業績予想の変更は行いません。

４．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(3) 記載金額の表示

中間連結財務諸表及び中間財務諸表における記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

５．中間連結財務諸表

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当中間連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度の要約 連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
現金預け金	43,396	48,644
コールローン及び買入手形	137,846	62,397
商品有価証券	854	791
有価証券	852,126	857,534
貸出金	2,260,741	2,212,957
外国為替	1,548	1,099
その他資産	13,731	13,836
有形固定資産	50,691	51,453
無形固定資産	204	241
繰延税金資産	15,224	22,437
支払承諾見返	16,563	18,191
貸倒引当金	△17,255	△18,234
資産の部合計	3,375,673	3,271,350
負債の部		
預金	3,137,283	3,013,773
譲渡性預金	10,312	36,429
借用金	5	6
外国為替	66	28
その他負債	12,107	16,289
賞与引当金	1,189	1,270
役員賞与引当金	30	70
退職給付引当金	13,275	13,161
役員退職慰労引当金	493	493
利息返還損失引当金	45	46
睡眠預金払戻損失引当金	208	199
偶発損失引当金	150	149
再評価に係る繰延税金負債	6,450	6,450
支払承諾	16,563	18,191
負債の部合計	3,198,183	3,106,561
純資産の部		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,731	39,734
利益剰余金	78,382	74,938
自己株式	△5,234	△5,223
株主資本合計	162,639	159,209
その他有価証券評価差額金	8,412	△823
土地再評価差額金	5,283	5,283
評価・換算差額等合計	13,696	4,460
少数株主持分	1,153	1,119
純資産の部合計	177,490	164,789
負債及び純資産の部合計	3,375,673	3,271,350

（２）中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
経常収益	37,573	37,228
資金運用収益	32,236	31,779
（うち貸出金利息）	25,242	24,958
（うち有価証券利息配当金）	6,605	6,627
役務取引等収益	4,522	4,157
その他業務収益	539	853
その他経常収益	274	437
経常費用	31,219	29,717
資金調達費用	4,200	3,098
（うち預金利息）	4,168	3,082
役務取引等費用	2,023	2,073
その他業務費用	440	440
営業経費	17,423	17,646
その他経常費用	7,131	6,458
経常利益	6,353	7,511
特別利益	8	9
償却債権取立益	8	8
固定資産売却益	－	1
特別損失	298	28
固定資産処分損	64	27
固定資産売却損	－	0
減損損失	234	－
税金等調整前中間純利益	6,063	7,492
法人税、住民税及び事業税	5,931	1,964
法人税等調整額	△3,423	937
法人税等合計	2,508	2,901
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△20	31
中間純利益	3,576	4,559

（３）中間連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
株主資本		
資本金		
前期末残高	49,759	49,759
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	49,759	49,759
資本剰余金		
前期末残高	39,725	39,734
当中間期変動額		
自己株式の処分	10	△2
当中間期変動額合計	10	△2
当中間期末残高	39,735	39,731
利益剰余金		
前期末残高	71,521	74,938
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,155	△1,116
中間純利益	3,576	4,559
土地再評価差額金の取崩	64	－
当中間期変動額合計	2,485	3,443
当中間期末残高	74,007	78,382
自己株式		
前期末残高	△557	△5,223
当中間期変動額		
自己株式の取得	△165	△27
自己株式の処分	55	16
当中間期変動額合計	△110	△10
当中間期末残高	△667	△5,234
株主資本合計		
前期末残高	160,449	159,209
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,155	△1,116
中間純利益	3,576	4,559
自己株式の取得	△165	△27
自己株式の処分	65	14
土地再評価差額金の取崩	64	－
当中間期変動額合計	2,385	3,430
当中間期末残高	162,834	162,639

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	9,631	△823
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,100	9,235
当中間期変動額合計	△8,100	9,235
当中間期末残高	1,530	8,412
土地再評価差額金		
前期末残高	5,353	5,283
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△64	－
当中間期変動額合計	△64	－
当中間期末残高	5,288	5,283
評価・換算差額等合計		
前期末残高	14,985	4,460
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,165	9,235
当中間期変動額合計	△8,165	9,235
当中間期末残高	6,819	13,696
少数株主持分		
前期末残高	1,014	1,119
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△24	34
当中間期変動額合計	△24	34
当中間期末残高	990	1,153
純資産合計		
前期末残高	176,448	164,789
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,155	△1,116
中間純利益	3,576	4,559
自己株式の取得	△165	△27
自己株式の処分	65	14
土地再評価差額金の取崩	64	－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,190	9,270
当中間期変動額合計	△5,804	12,700
当中間期末残高	170,644	177,490

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

６．中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	当中間会計期間末 （平成21年９月30日）	前事業年度の要約 貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
現金預け金	43,168	48,412
コールローン	137,846	62,397
商品有価証券	854	791
有価証券	851,067	856,530
貸出金	2,260,928	2,213,106
外国為替	1,548	1,099
その他資産	11,340	11,384
有形固定資産	50,678	51,435
無形固定資産	198	234
繰延税金資産	14,969	22,222
支払承諾見返	16,563	18,191
貸倒引当金	△16,729	△17,728
資産の部合計	3,372,434	3,268,078
負債の部		
預金	3,138,103	3,014,355
譲渡性預金	10,703	37,299
借用金	5	6
外国為替	66	28
その他負債	9,804	13,731
未払法人税等	2,000	5,883
その他の負債	7,804	7,847
賞与引当金	1,186	1,264
役員賞与引当金	30	70
退職給付引当金	13,139	13,018
役員退職慰労引当金	485	479
睡眠預金払戻損失引当金	208	199
偶発損失引当金	150	149
再評価に係る繰延税金負債	6,450	6,450
支払承諾	16,563	18,191
負債の部合計	3,196,897	3,105,245
純資産の部		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,718	39,720
資本準備金	39,704	39,704
その他資本剰余金	13	15
利益剰余金	77,585	74,103
利益準備金	10,055	10,055
その他利益剰余金	67,530	64,048
別途積立金	57,720	57,720
繰越利益剰余金	9,810	6,328
自己株式	△5,220	△5,210
株主資本合計	161,843	158,373
その他有価証券評価差額金	8,410	△824
土地再評価差額金	5,283	5,283
評価・換算差額等合計	13,694	4,459
純資産の部合計	175,537	162,833
負債及び純資産の部合計	3,372,434	3,268,078

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
経常収益	37,080	36,835
資金運用収益	32,095	31,732
（うち貸出金利息）	25,104	24,825
（うち有価証券利息配当金）	6,601	6,713
役務取引等収益	4,344	3,979
その他業務収益	359	680
その他経常収益	280	443
経常費用	30,761	29,305
資金調達費用	4,202	3,099
（うち預金利息）	4,169	3,082
役務取引等費用	2,034	2,057
その他業務費用	12	－
営業経費	17,666	17,924
その他経常費用	6,846	6,223
経常利益	6,318	7,530
特別利益	1	0
特別損失	298	26
税引前中間純利益	6,020	7,503
法人税、住民税及び事業税	5,849	1,920
法人税等調整額	△3,387	982
法人税等合計	2,462	2,902
中間純利益	3,558	4,600

（３）中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
株主資本		
資本金		
前期末残高	49,759	49,759
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	49,759	49,759
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	39,704	39,704
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	39,704	39,704
その他資本剰余金		
前期末残高	8	15
当中間期変動額		
自己株式の処分	10	△2
当中間期変動額合計	10	△2
当中間期末残高	19	13
資本剰余金合計		
前期末残高	39,713	39,720
当中間期変動額		
自己株式の処分	10	△2
当中間期変動額合計	10	△2
当中間期末残高	39,724	39,718
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	10,055	10,055
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	10,055	10,055
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	46,220	57,720
当中間期変動額		
別途積立金の積立	11,500	－
当中間期変動額合計	11,500	－
当中間期末残高	57,720	57,720
繰越利益剰余金		
前期末残高	14,454	6,328
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,159	△1,118
別途積立金の積立	△11,500	－
中間純利益	3,558	4,600
土地再評価差額金の取崩	64	－
当中間期変動額合計	△9,035	3,482
当中間期末残高	5,418	9,810

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
利益剰余金合計		
前期末残高	70,729	74,103
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,159	△1,118
別途積立金の積立	－	－
中間純利益	3,558	4,600
土地再評価差額金の取崩	64	－
当中間期変動額合計	2,464	3,482
当中間期末残高	73,193	77,585
自己株式		
前期末残高	△536	△5,210
当中間期変動額		
自己株式の取得	△165	△27
自己株式の処分	55	16
当中間期変動額合計	△110	△10
当中間期末残高	△646	△5,220
株主資本合計		
前期末残高	159,666	158,373
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,159	△1,118
中間純利益	3,558	4,600
自己株式の取得	△165	△27
自己株式の処分	65	14
土地再評価差額金の取崩	64	－
当中間期変動額合計	2,364	3,469
当中間期末残高	162,030	161,843
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	9,629	△824
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,100	9,234
当中間期変動額合計	△8,100	9,234
当中間期末残高	1,528	8,410
土地再評価差額金		
前期末残高	5,353	5,283
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△64	－
当中間期変動額合計	△64	－
当中間期末残高	5,288	5,283
評価・換算差額等合計		
前期末残高	14,983	4,459
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,165	9,234
当中間期変動額合計	△8,165	9,234
当中間期末残高	6,817	13,694

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
純資産合計		
前期末残高	174,649	162,833
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,159	△1,118
中間純利益	3,558	4,600
自己株式の取得	△165	△27
自己株式の処分	65	14
土地再評価差額金の取崩	64	－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△8,165	9,234
当中間期変動額合計	△5,801	12,704
当中間期末残高	168,848	175,537

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

平成22年３月期第２四半期
決算説明資料

株式会社　京葉銀行

〔 目　　次 〕

Ⅰ．平成22年３月期第２四半期決算のポイント

1．損益の状況　単体　・・・・・・・・・・　１７
2．主要勘定の状況　単体　・・・・・・・・・・　１８
3．健全性の状況　単体　・・・・・・・・・・　１９

Ⅱ．平成22年３月期第２四半期決算の概況

1．損益状況　単体・連結・・・・・・・・・・　２０
2．業務純益　単体　・・・・・・・・・・　２２
3．利鞘　単体　・・・・・・・・・・　２２
4．有価証券関係損益　単体　・・・・・・・・・・　２２
5．有価証券の評価損益
(1) 有価証券の評価基準　・・・・・・・・・・　２３
(2) 評価損益　単体・連結・・・・・・・・・・　２３
6．自己資本比率（国内基準）　単体・連結・・・・・・・・・・　２４
7．ＲＯＥ　単体　・・・・・・・・・・　２５
8．ＲＯＡ　単体　・・・・・・・・・・　２５
9．ＯＨＲ　単体　・・・・・・・・・・　２５

Ⅲ．貸出金等の状況

1．リスク管理債権及び保全等の状況　単体・連結・・・・・・・・・・　２６
2．貸倒引当金等の状況　単体・連結・・・・・・・・・・　２７
3．金融再生法開示債権の状況　単体　・・・・・・・・・・　２７
4．自己査定・金融再生法開示基準・リスク管理債権情報開示基準の関係　単体　・・・・・・・・・・　２８
5．業種別貸出状況等
(1) 業種別貸出金　単体　・・・・・・・・・・　２９
(2) 消費者ローン残高　単体　・・・・・・・・・・　３０
(3) 中小企業等に対する貸出金　単体　・・・・・・・・・・　３０
6．預金・貸出金の残高　単体　・・・・・・・・・・　３０
7．個人預かり資産　単体　・・・・・・・・・・　３０

Ⅳ．その他

1．保有株式について　単体　・・・・・・・・・・　３１
2．中小企業向け貸出について　単体　・・・・・・・・・・　３１
3．不良債権について　単体　・・・・・・・・・・　３１

Ⅰ．平成22年３月期第２四半期決算のポイント

１．損益の状況《単体》

（１）業務粗利益

資金利益は、貸出金・預金の残高がともに順調に増加していることから、前年同期比 739 百万円増加し 28,632 百万円となりました。役務取引等利益は、投資信託等の金融商品販売が回復基調にあるものの、前年同期比では 388 百万円減少し 1,921 百万円となりました。このため、**業務粗利益は、前年同期比 683 百万円増加し 31,234 百万円**となりました。

（２）業務純益

業務粗利益の増加及び一般貸倒引当金が戻入となったことにより、**業務純益は、前年同期比 2,732 百万円増加し 14,926 百万円**となりました。また、業務純益から一般貸倒引当金繰入額及び国債等債券損益を除いた**コア業務純益も、前年同期比 151 百万円増加し 13,292 百万円**となりました。

（３）中間純利益

臨時損益のうち、不良債権処理額が、前年同期比 1,360 百万円減少し 3,450 百万円となりました。また、これと一般貸倒引当金繰入額の合計である貸倒償却引当費用（与信コスト）も、前年同期比 3,584 百万円減少し 2,184 百万円となりました。この結果、株式等関係損失として 2,860 百万円を計上したものの、**中間純利益は、前年同期を 1,042 百万円上回る 4,600 百万円**となりました。

（単位：百万円）

	21年中間期	20年中間期比	20年中間期
業務粗利益	**31,234**	**683**	**30,550**
資金利益	28,632	739	27,892
役務取引等利益	1,921	△ 388	2,310
その他業務利益	680	332	347
うち国債等債券損益	368	356	11
経費	17,573	175	17,398
コア業務純益	**13,292**	**151**	**13,140**
一般貸倒引当金繰入額	△ 1,265	△ 2,224	958
業務純益	**14,926**	**2,732**	**12,194**
臨時損益	△ 7,396	△ 1,521	△ 5,875
不良債権処理額	3,450	△ 1,360	4,810
株式等関係損益	△ 2,860	△ 2,517	△ 343
その他の臨時損益	△ 1,085	△ 364	△ 721
経常利益	7,530	1,211	6,318
特別損益	△ 26	271	△ 297
税引前中間純利益	7,503	1,482	6,020
法人税等	2,902	440	2,462
中間純利益	**4,600**	**1,042**	**3,558**

貸倒償却引当費用	2,184	△ 3,584	5,769

２．主要勘定の状況《単体》

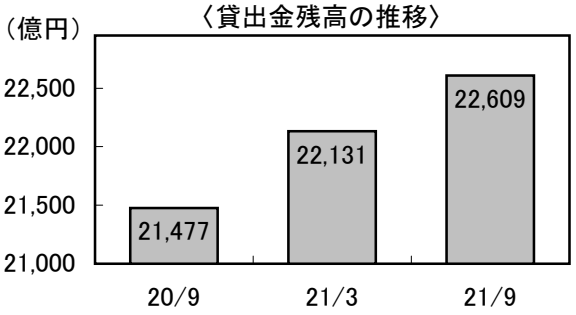
（１）貸出金

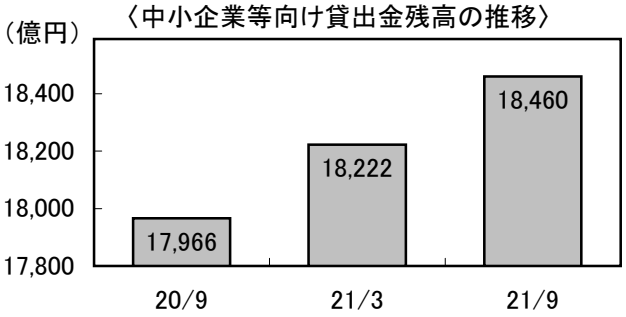
貸出金については、新規法人開拓に努め、県内中小企業向け貸出を積極的に推進すると同時に、住宅ローン推進に取り組んだ結果、残高は**前年同期比 1,131 億円増加し 2 兆 2,609 億円（年間増加率 5.2%）**となりました。

このうち、**中小企業等向け（中小企業向けと個人向けの合計）貸出金の残高は、前年同期比 494 億円増加し 1 兆 8,460 億円**となりました。中小企業向け及び個人向けのいずれも残高が増加しております。

（単位：億円）

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
貸出金（期末残高）	22,609	478	1,131	22,131	21,477
うち中小企業等向け	18,460	237	494	18,222	17,966
中小企業向け	10,377	72	228	10,304	10,149
個人向け	8,082	164	265	7,917	7,817
貸出金（平均残高）	22,370	916	1,236	21,454	21,133



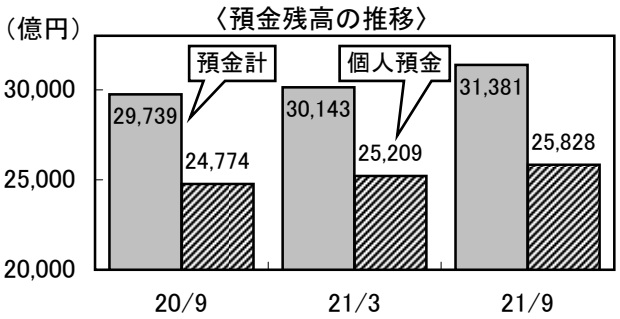


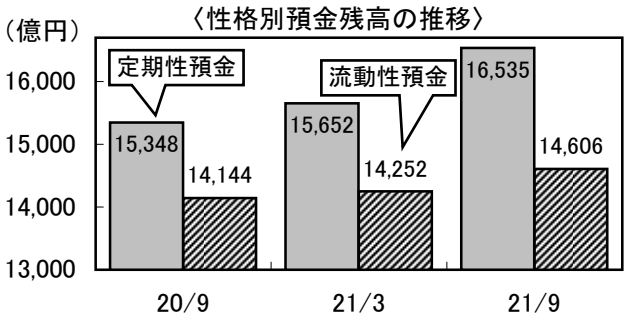
（２）預金

預金については、年金振込等による個人預金を中心に残高を伸ばし、**前年同期比 1,641 億円増加し 3 兆 1,381 億円（年間増加率 5.5%）**となりました。預金の性格別では、流動性預金と定期性預金がバランスよく増加しております。

（単位：億円）

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
預金（期末残高）	31,381	1,237	1,641	30,143	29,739
うち個人預金	25,828	619	1,054	25,209	24,774
うち法人預金	5,552	618	587	4,934	4,965
うち流動性預金	14,606	354	462	14,252	14,144
うち定期性預金	16,535	883	1,187	15,652	15,348
預金（平均残高）	31,010	1,413	1,740	29,597	29,270





３．健全性の状況《単体》

（１）自己資本比率

自己資本比率のうち**基本的項目（Tier Ⅰ）比率は**、貸出金等の増加に伴いリスク・アセットが増加したものの､利益の積上げによる自己資本の増加により**21年3月末比0.07%上昇し10.02%**となりました。自己資本比率全体では、補完的項目（TierⅡ）に含まれる一般貸倒引当金が減少したことで、21年3月末比0.02%低下し10.87%となりました。

なお、当行は平成20年10月より平成21年3月まで、自己株式の市場買付（発行済株式数の3.4%、総額4,561百万円）を実施しております。これは、20年9月末より自己資本比率を0.28%低下させる要因となっております。

（単位：億円）

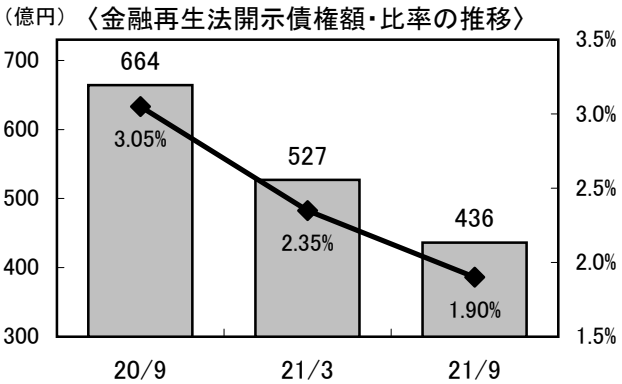
	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
自己資本比率	10.87%	△ 0.02%	△ 0.39%	10.89%	11.26%
Tier Ⅰ比率	10.02%	0.07%	△ 0.34%	9.95%	10.36%
自己資本	1,743	23	△ 4	1,720	1,748
Tier Ⅰ	1,607	34	△ 1	1,572	1,608
リスク・アセット	16,039	246	516	15,792	15,523

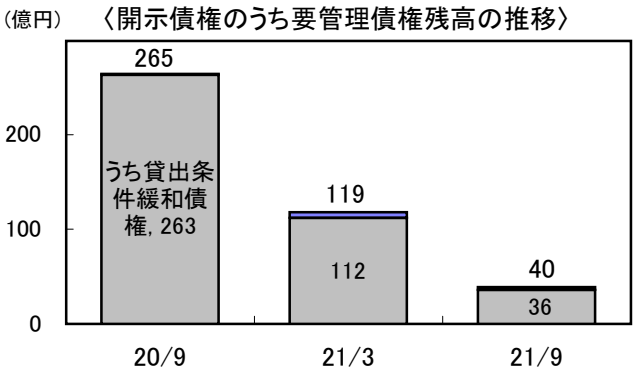
（２）不良債権

不良債権(金融再生法ベース)については、お取引先企業に対する経営改善支援の取組み等による貸出条件緩和債権の減少等により、**開示債権は21年3月末比91億円減少し436億円**となりました。また、**開示債権比率についても、21年3月末比0.45%改善し1.90%**となりました。

（単位：億円）

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	183	15	52	168	130
危険債権	211	△ 28	△ 57	240	268
要管理債権	40	△ 78	△ 224	119	265
３ヵ月以上延滞債権	3	△ 2	2	6	1
貸出条件緩和債権	36	△ 75	△ 226	112	263
小計(A)	436	△ 91	△ 228	527	664
正常債権	22,407	549	1,329	21,857	21,078
合計(B)	22,843	457	1,100	22,385	21,742
開示債権比率(A)÷(B)	1.90%	△ 0.45%	△ 1.15%	2.35%	3.05%





Ⅱ．平成22年３月期第２四半期決算の概況

１．損益状況

【単体】 （単位：百万円）

項目	NO	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
業務粗利益	1	31,234	683	30,550
（除く国債等債券損益）	2	30,866	326	30,539
国内業務粗利益	3	30,780	678	30,101
（除く国債等債券損益）	4	30,412	321	30,090
資金利益	5	28,487	687	27,800
役務取引等利益	6	1,915	△ 383	2,299
その他業務利益	7	376	375	1
国際業務粗利益	8	453	4	448
（除く国債等債券損益）	9	453	4	448
資金利益	10	144	52	92
役務取引等利益	11	5	△ 5	10
その他業務利益	12	303	△ 42	346
経費（除く臨時処理分）	13	17,573	175	17,398
人件費	14	8,034	1	8,032
物件費	15	8,528	235	8,292
税金	16	1,010	△ 62	1,073
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	17	13,661	508	13,152
コア業務純益	18	13,292	151	13,140
①一般貸倒引当金繰入額	19	△ 1,265	△ 2,224	958
業務純益	20	14,926	2,732	12,194
（うち国債等債券損益）	21	368	356	11
臨時損益	22	△ 7,396	△ 1,521	△ 5,875
②不良債権処理額	23	3,450	△ 1,360	4,810
貸出金償却	24	3	0	2
個別貸倒引当金繰入額	25	3,103	△ 1,426	4,529
偶発損失引当金繰入額	26	0	△ 68	69
貸出債権流動化・売却損	27	121	△ 75	196
信用保証協会責任共有制度負担金	28	221	208	12
（貸倒償却引当費用①＋②）	29	2,184	△ 3,584	5,769
株式等関係損益	30	△ 2,860	△ 2,517	△ 343
株式等売却益	31	134	134	－
株式等売却損	32	812	793	19
株式等償却	33	2,182	1,858	324
その他の臨時損益	34	△ 1,085	△ 364	△ 721
経常利益	35	7,530	1,211	6,318
特別損益	36	△ 26	271	△ 297
固定資産処分損	37	26	△ 37	64
減損損失	38	－	△ 234	234
その他の特別損益	39	0	△ 0	1
税引前中間純利益	40	7,503	1,482	6,020
法人税、住民税及び事業税	41	1,920	△ 3,929	5,849
法人税等調整額	42	982	4,369	△ 3,387
中間純利益	43	4,600	1,042	3,558

（注）コア業務純益（No.18）＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）（No.17）－国債等債券損益（No.21）

【連結】 （単位：百万円）

項目	NO	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
連結粗利益	1	31,178	544	30,634
資金利益	2	28,680	644	28,036
役務取引等利益	3	2,084	△ 415	2,499
その他業務利益	4	413	315	98
営業経費	5	17,646	222	17,423
貸倒償却引当費用	6	2,417	△ 3,636	6,053
貸出金償却	7	12	1	11
個別貸倒引当金繰入額	8	3,326	△ 1,464	4,791
一般貸倒引当金繰入額	9	△ 1,265	△ 2,235	969
貸出債権流動化・売却損	10	121	△ 74	196
信用保証協会責任共有制度負担金	11	221	208	12
その他の与信関係費用	12	0	△ 71	71
株式等関係損益	13	△ 2,860	△ 2,517	△ 343
その他	14	△ 743	△ 282	△ 460
経常利益	15	7,511	1,158	6,353
特別損益	16	△ 18	271	△ 289
税金等調整前中間純利益	17	7,492	1,429	6,063
法人税、住民税及び事業税	18	1,964	△ 3,966	5,931
法人税等調整額	19	937	4,360	△ 3,423
少数株主利益	20	31	52	△ 20
中間純利益	21	4,559	983	3,576

（連結対象会社数） （社）

連結子会社数	4	△ 1	5
持分法適用会社数	－	－	－

２.業務純益 《単体》

（単位：百万円）

	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
コア業務純益	13,292	151	13,140
職員１人当り（千円）	6,740	△ 249	6,989
業務純益	14,926	2,732	12,194
職員１人当り（千円）	7,569	1,083	6,486

（注）職員数は、期中平均人員（出向者、臨時雇員及び嘱託を除く）を使用しております。

＜ 職員数 ＞	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
期末人数	1,982人	100人	1,882人
平均人数	1,972人	92人	1,880人

３.利鞘《単体》

（国内業務部門）

（単位：％）

	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
資金運用利回 ①	1.95	△ 0.13	2.08
貸出金利回 ②	2.21	△ 0.15	2.36
有価証券利回	1.57	0.04	1.53
資金調達原価 ③	1.30	△ 0.15	1.45
預金等原価 ④	1.30	△ 0.15	1.45
預金等利回	0.19	△ 0.08	0.27
経費率	1.10	△ 0.07	1.17
預貸金利鞘 ②－④	0.91	－	0.91
総資金利鞘 ①－③	0.65	0.02	0.63

４.有価証券関係損益《単体》

（単位：百万円）

	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
国債等債券損益	368	356	11
売却益	368	354	13
償還益	－	－	－
売却損	－	△ 2	2
償還損	－	－	－
償却	－	－	－

（単位：百万円）

	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
株式等損益	△ 2,860	△ 2,517	△ 343
売却益	134	134	－
売却損	812	793	19
償却	2,182	1,858	324

５．有価証券の評価損益

（１）有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

（２）評価損益

《単体》 （単位：百万円）

	平成21年9月末				平成21年3月末		
	評価損益				評価損益		
		前期比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	2,523	797	2,877	353	1,725	2,593	867
その他有価証券	14,121	15,505	27,733	13,612	△ 1,383	21,600	22,984
株式	△ 10,997	8,764	1,372	12,369	△ 19,762	901	20,663
債券	25,118	6,740	26,361	1,243	18,378	20,699	2,321
その他	－	－	－	－	－	－	－
合計	16,644	16,302	30,610	13,966	341	24,193	23,852
株式	△ 10,997	8,764	1,372	12,369	△ 19,762	901	20,663
債券	27,918	7,227	29,238	1,319	20,691	23,292	2,601
その他	△ 277	310	－	277	△ 587	－	587

（注）「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

《連結》 （単位：百万円）

	平成21年９月末				平成21年３月末		
	評価損益				評価損益		
		前期比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	2,526	796	2,880	353	1,729	2,597	867
その他有価証券	14,158	15,519	27,771	13,612	△ 1,360	21,624	22,984
株式	△ 10,997	8,764	1,372	12,369	△ 19,762	901	20,663
債券	25,118	6,740	26,361	1,243	18,378	20,699	2,321
その他	37	13	37	－	23	23	－
合計	16,685	16,315	30,651	13,966	369	24,221	23,852
株式	△ 10,997	8,764	1,372	12,369	△ 19,762	901	20,663
債券	27,922	7,226	29,242	1,319	20,695	23,296	2,601
その他	△ 239	324	37	277	△ 563	23	587

（注）「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

６．自己資本比率（国内基準）

《単体》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
自己資本比率（国内基準）	10.87%	△ 0.02%	△ 0.39%	10.89%	11.26%
基本的項目（Tier Ⅰ）比率	10.02%	0.07%	△ 0.34%	9.95%	10.36%
基本的項目（Tier Ⅰ）(1)	160,724	3,469	△ 147	157,255	160,872
補完的項目（Tier Ⅱ）(2)	13,623	△ 1,270	△ 438	14,893	14,061
自己資本に計上された土地再評価差額	5,280	－	△ 3	5,280	5,283
一般貸倒引当金	8,343	△ 1,270	△ 435	9,613	8,778
負債性資本調達手段等	－	－	－	－	－
控除項目 (3)	－	△ 101	△ 101	101	101
自己資本 (1)+(2)-(3)	174,348	2,300	△ 484	172,047	174,832
リスク・アセット (4)	1,603,930	24,675	51,615	1,579,255	1,552,315
総所要自己資本額 (4)×4%	64,157	987	2,064	63,170	62,092

《連結》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
自己資本比率（国内基準）	10.98%	△ 0.02%	△ 0.38%	11.00%	11.36%
基本的項目（Tier Ⅰ）比率	10.12%	0.06%	△ 0.34%	10.06%	10.46%
基本的項目（Tier Ⅰ）(1)	162,675	3,465	8	159,210	162,667
補完的項目（Tier Ⅱ）(2)	13,708	△ 1,270	△ 455	14,978	14,163
自己資本に計上された土地再評価差額	5,280	－	△ 3	5,280	5,283
一般貸倒引当金	8,428	△ 1,270	△ 452	9,698	8,880
負債性資本調達手段等	－	－	－	－	－
控除項目 (3)	－	△ 101	△ 101	101	101
自己資本 (1)+(2)-(3)	176,384	2,296	△ 345	174,087	176,729
リスク・アセット (4)	1,606,044	24,474	51,525	1,581,570	1,554,518
総所要自己資本額 (4)×4%	64,241	978	2,061	63,262	62,180

７．ＲＯＥ《単体》

（単位：％）

ＲＯＥ（株主資本利益率）	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
コア業務純益ベース（注１）	15.62	0.27	15.35
中間純利益ベース（注２）	5.40	1.25	4.15

（注１）$\dfrac{\text{コア業務純益}}{\text{純資産の部期中平均残高}} \times \dfrac{365}{183} \times 100$

（注２）$\dfrac{\text{中間純利益}}{\text{純資産の部期中平均残高}} \times \dfrac{365}{183} \times 100$

※数値が大きいほど収益性が高いことを示します。

８．ＲＯＡ《単体》

（単位：％）

ＲＯＡ（総資産利益率）	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
コア業務純益ベース（注１）	0.79	△ 0.04	0.83
中間純利益ベース（注２）	0.27	0.05	0.22

（注１）$\dfrac{\text{コア業務純益}}{\text{総資産期中平均残高（除く支払承諾見返）}} \times \dfrac{365}{183} \times 100$

（注２）$\dfrac{\text{中間純利益}}{\text{総資産期中平均残高（除く支払承諾見返）}} \times \dfrac{365}{183} \times 100$

※数値が大きいほど収益性が高いことを示します。

９．ＯＨＲ《単体》

（単位：％）

	平成21年中間期	平成20年中間期比	平成20年中間期
コアＯＨＲ（経費対粗利益率）	56.93	△ 0.04	56.97

（注）$\dfrac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}} \times 100$

※数値が小さいほど効率性が高いことを示します。

Ⅲ．貸出金等の状況

１．リスク管理債権及び保全等の状況（部分直接償却後）

《単体》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
リスク管理債権額(A)	43,334	△ 9,153	△ 22,808	52,487	66,142
破綻先債権	6,641	392	1,029	6,248	5,611
延滞債権	32,610	△ 1,709	△ 1,408	34,319	34,018
３ヵ月以上延滞債権	396	△ 293	239	689	157
貸出条件緩和債権	3,686	△ 7,543	△ 22,669	11,230	26,356
貸出金残高(B)	2,260,928	47,821	113,135	2,213,106	2,147,792
貸出金残高比(A)÷(B)	1.91%	△ 0.46%	△ 1.16%	2.37%	3.07%
破綻先債権	0.29%	0.01%	0.03%	0.28%	0.26%
延滞債権	1.44%	△ 0.11%	△ 0.14%	1.55%	1.58%
３ヵ月以上延滞債権	0.01%	△ 0.02%	0.01%	0.03%	0.00%
貸出条件緩和債権	0.16%	△ 0.34%	△ 1.06%	0.50%	1.22%

（単位：百万円）

保全額(C)	36,799	△ 4,589	△ 8,630	41,389	45,429
一般貸倒引当金	341	△ 942	△ 2,821	1,283	3,163
個別貸倒引当金	8,310	272	1,573	8,037	6,736
担保等保全額	28,147	△ 3,920	△ 7,381	32,068	35,529
保全率(C)÷(A)	84.91%	6.06%	16.23%	78.85%	68.68%

《連結》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
リスク管理債権額(A)	43,767	△ 9,144	△ 22,744	52,911	66,511
破綻先債権	6,648	399	1,019	6,248	5,628
延滞債権	32,929	△ 1,726	△ 1,358	34,655	34,287
３ヵ月以上延滞債権	503	△ 275	263	778	239
貸出条件緩和債権	3,686	△ 7,543	△ 22,669	11,230	26,356
貸出金残高(B)	2,260,741	47,783	113,362	2,212,957	2,147,378
貸出金残高比(A)÷(B)	1.93%	△ 0.46%	△ 1.16%	2.39%	3.09%
破綻先債権	0.29%	0.01%	0.03%	0.28%	0.26%
延滞債権	1.45%	△ 0.11%	△ 0.14%	1.56%	1.59%
３ヵ月以上延滞債権	0.02%	△ 0.01%	0.01%	0.03%	0.01%
貸出条件緩和債権	0.16%	△ 0.34%	△ 1.06%	0.50%	1.22%

（単位：百万円）

保全額(C)	37,121	△ 4,601	△ 8,599	41,723	45,721
一般貸倒引当金	363	△ 938	△ 2,820	1,301	3,183
個別貸倒引当金	8,736	294	1,676	8,441	7,059
担保等保全額	28,022	△ 3,957	△ 7,455	31,980	35,478
保全率(C)÷(A)	84.81%	5.96%	16.07%	78.85%	68.74%

２．貸倒引当金等の状況

《単体》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
貸倒引当金	16,729	△ 998	1,148	17,728	15,581
一般貸倒引当金	8,271	△ 1,265	△ 506	9,537	8,778
個別貸倒引当金	8,457	267	1,654	8,190	6,802
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－

《連結》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
貸倒引当金	17,255	△ 979	1,227	18,234	16,027
一般貸倒引当金	8,357	△ 1,265	△ 523	9,622	8,880
個別貸倒引当金	8,898	285	1,751	8,612	7,146
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－

３．金融再生法開示債権の状況（部分直接償却後）

《単体》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	18,351	1,520	5,283	16,830	13,068
危険債権	21,167	△ 2,860	△ 5,701	24,028	26,869
要管理債権	4,082	△ 7,836	△ 22,430	11,919	26,513
３ヵ月以上延滞債権	396	△ 293	239	689	157
貸出条件緩和債権	3,686	△ 7,543	△ 22,669	11,230	26,356
小計 (A)	43,602	△ 9,176	△ 22,848	52,778	66,450
正常債権	2,240,729	54,945	132,910	2,185,784	2,107,819
合計 (B)	2,284,332	45,768	110,062	2,238,563	2,174,270
対総与信残高比率(A)÷(B)	1.90%	△ 0.45%	△ 1.15%	2.35%	3.05%
保全額 (C)	37,064	△ 4,608	△ 8,662	41,673	45,727
一般貸倒引当金	341	△ 942	△ 2,821	1,283	3,163
個別貸倒引当金	8,319	267	1,554	8,052	6,765
担保等保全額	28,403	△ 3,933	△ 7,394	32,337	35,798
保全率 (C)÷(A)	85.00%	6.05%	16.19%	78.95%	68.81%

４.自己査定・金融再生法開示基準・リスク管理債権情報開示基準の関係（部分直接償却後）

《単体》平成21年9月末

（単位：百万円）

<table>
<tr><th colspan="2">自己査定における
債務者区分
（対象：総与信額）</th><th colspan="3">金融再生法に基づく開示債権
（対象：総与信）</th><th>リスク管理債権
（対象：貸出金）</th></tr>
<tr><th colspan="2"></th><th></th><th colspan="2">うち貸出金</th><th></th></tr>
<tr><td colspan="2">破綻先
6,655</td><td rowspan="2">破産更生債権及び
これらに準ずる債権
18,351</td><td rowspan="2">18,094</td><td>6,641</td><td>破綻先債権
6,641</td></tr>
<tr><td colspan="2">実質破綻先
11,695</td><td>11,453</td><td rowspan="2">延滞債権
32,610</td></tr>
<tr><td colspan="2">破綻懸念先
21,167</td><td>危険債権
21,167</td><td colspan="2">21,156</td></tr>
<tr><td rowspan="3">要注意先
293,656</td><td rowspan="2">要管理先
4,241</td><td colspan="2" rowspan="2">要管理債権
4,082
（注）要管理債権は貸出金のみ</td><td>396</td><td>3ヵ月以上延滞債権
396</td></tr>
<tr><td>3,686</td><td>貸出条件緩和債権
3,686</td></tr>
<tr><td>要管理先以外の
要注意先
289,415</td><td>小計
43,602</td><td colspan="2">小計
43,334</td><td>合計
43,334</td></tr>
<tr><td colspan="2">正常先
1,951,156</td><td>正常債権
2,240,729</td><td colspan="2">正常債権
2,217,593</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">合計
2,284,332</td><td>合計
2,284,332</td><td colspan="2">合計
2,260,928</td><td></td></tr>
</table>

５．業種別貸出状況等

（１）業種別貸出金《単体》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
貸出金合計	2,260,928	47,821	113,135	2,213,106	2,147,792
製造業	150,756	18,810	55,315	131,946	95,440
農業，林業	2,673	12	△ 21	2,661	2,695
漁業	817	△ 70	251	887	565
鉱業，採石業，砂利採取業	6,502	△ 133	△ 220	6,636	6,723
建設業	134,483	3,108	7,036	131,374	127,446
電気･ガス･熱供給･水道業	16,019	202	1,989	15,817	14,029
情報通信業	10,454	△ 237	1,968	10,691	8,485
運輸業，郵便業	46,250	△ 1,407	2,154	47,657	44,095
卸売業，小売業	186,020	4,261	8,555	181,759	177,465
金融業，保険業	77,656	9,523	16,532	68,133	61,124
不動産業，物品賃貸業	494,432	1,616	18,316	492,815	476,115
各種サービス業	249,948	11,330	12,263	238,617	237,684
国・地方公共団体	76,627	△ 15,684	△ 37,563	92,311	114,190
その他（個人）	808,286	16,490	26,556	791,795	781,729

（注）日本標準産業分類の改訂（平成19年11月）に伴い、平成21年9月末から業種の表示を一部変更しております。なお、上記の表上は、平成21年3月末及び平成20年9月末についても、改訂後の業種分類により表示しております。改訂前の業種分類による業種別貸出金は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	平成21年3月末	平成20年9月末
貸出金合計	2,213,106	2,147,792
製造業	131,968	95,464
農業	2,843	2,927
林業	29	7
漁業	887	565
鉱業	6,636	6,723
建設業	131,654	127,759
電気･ガス･熱供給･水道業	15,817	14,029
情報通信業	10,691	8,485
運輸業	47,657	44,095
卸売・小売業	182,114	177,831
金融・保険業	68,133	61,124
不動産業	135,857	142,115
不動産賃貸業	248,435	237,569
各種サービス業	287,315	275,975
国・地方公共団体	92,311	114,190
その他（個人）	850,750	838,927

（２）消費者ローン残高《単体》

（単位：百万円、%）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
消費者ローン	803,295	10,741	21,820	792,553	781,474
(総貸出に占める割合)	(35.52)	(△ 0.29)	(△ 0.86)	(35.81)	(36.38)
住宅ローン	758,717	13,697	27,985	745,019	730,732
(総貸出に占める割合)	(33.55)	(△ 0.11)	(△ 0.47)	(33.66)	(34.02)
その他ローン	44,577	△ 2,956	△ 6,164	47,533	50,742
(総貸出に占める割合)	(1.97)	(△ 0.17)	(△ 0.39)	(2.14)	(2.36)

（３）中小企業等に対する貸出金《単体》

（単位：百万円、%）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
期末残高	1,846,071	23,777	49,408	1,822,293	1,796,662
(総貸出に占める割合)	(81.65)	(△ 0.69)	(△ 2.00)	(82.34)	(83.65)

６．預金・貸出金の残高《単体》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
預金（期末残高）	3,138,103	123,747	164,176	3,014,355	2,973,926
個人預金	2,582,886	61,943	105,471	2,520,942	2,477,414
預金（平均残高）	3,101,056	141,324	174,051	2,959,732	2,927,005
個人預金	2,564,081	90,730	117,818	2,473,351	2,446,263
貸出金（期末残高）	2,260,928	47,821	113,135	2,213,106	2,147,792
貸出金（平均残高）	2,237,046	91,619	123,661	2,145,427	2,113,385

７．個人預かり資産《単体》

（単位：百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
個人預かり資産	404,298	16,157	△ 6,948	388,141	411,246
公共債	187,422	2,463	3,494	184,958	183,927
投資信託	117,183	4,156	△ 22,564	113,027	139,748
個人年金等	99,692	9,537	12,121	90,154	87,571

Ⅳ．その他

１．保有株式について《単体》

（１）保有株式

（単位：百万円）

	取得価額	時価	評価損益
2008（平成20）年９月末	64,326	56,522	△ 7,803
2009（平成21）年３月末	65,508	45,745	△ 19,762
2009（平成21）年９月末	61,233	50,236	△ 10,997

（２）減損処理について

（単位：百万円）

	株式等関係損益	
		うち減損処理額
2009（平成21）年３月期	△ 1,778	348
2008（平成20）年９月中間期	△ 343	324
2009（平成21）年９月中間期	△ 2,860	2,182

２．中小企業向け貸出について《単体》

（単位：百万円）

	期末残高
2008（平成20）年９月末	1,014,933
2009（平成21）年３月末	1,030,498
2009（平成21）年９月末	1,037,785

３．不良債権について《単体》

（１）処理損失

（単位：百万円）

	①一般貸倒引当金純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①＋②
2009（平成21）年３月期	1,717	11,538	13,256
2008（平成20）年９月中間期	958	4,810	5,769
2009（平成21）年９月中間期	△ 1,265	3,450	2,184

②＝個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

（２）残高

（単位：百万円）

	自己査定				
	①破綻・実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下 ①＋②	③要注意先債権	①＋②＋③計
2008（平成20）年９月末	13,068	26,869	39,937	276,834	316,772
2009（平成21）年３月末	16,830	24,028	40,859	285,323	326,182
2009（平成21）年９月末	18,351	21,167	39,519	293,656	333,176

	金融再生法基準 ④要管理債権	①＋②＋④計
2008（平成20）年９月末	26,513	66,450
2009（平成21）年３月末	11,919	52,778
2009（平成21）年９月末	4,082	43,602

（３）不良債権比率

	平成19年９月 (2007/09)	平成20年３月 (2008/03)	平成20年９月 (2008/09)	平成21年３月 (2009/03)	平成21年９月 (2009/09)
金融再生法基準	3.13%	2.96%	3.05%	2.35%	1.90%